

第 20 回新潟 CT テクノロジー研究会を終えて

この度はご多忙中にもかかわらず第 20 回新潟 CT テクノロジー研究会に、97 名の皆様からご参加いただきました。多数の方からご参加いただきましたことを大変うれしく思っています。今回、20 回目という節目の研究会を開催することができました。皆様からのご支援ご協力のおかげであり、世話人一同厚く御礼申し上げます。

今回の研究会のテーマは「新たなるスタンダードの世界」といたしました。私たちが身を置く医療の世界ではスタンダードは日々変化しており、私たちも研鑽を重ね、医療に貢献しなければなりません。2024 年に「GALACTIC」が改訂されたこともあり CT においてスタンダードが大きく変化する時期であると感じ、このテーマを設定させていただきました。

まず「20 周年スペシャルトーク」として当研究会代表の野水より新潟 CT テクノロジー研究会の成り立ち、歴史についてお話させていただきました。

ぐるぐるディスカッションは 3 名の演者の方に登壇いただき、各施設の新たな取り組みを紹介いただきました。機器の更新、診療科からの要求など新たな取り組みをする機会は多く、悩まれている方も多いと思います。シンポジストの方々はいずれも情熱をもって新たな取り組みをされており、大変勉強になる内容だったと思います。

教育講演では高木卓先生より GALACTIC の改訂を中心にご講演いただきました。GARACTIC は日々進歩する CT 検査において、我々のバイブルになってくれる本です。GALACTIC 発刊に込められた思い、改訂で変更された点、注意すべき点など多岐にわたる内容を講演いただきました。臨床で GALACTIC を生かす際にどのような点を大切にすればよいのか教えていただきました。特別講演では瓜倉厚志先生よりがん診療の新しいスタンダードについて講演いただきました。がん診療における CT の果たすべき役割、患者さんの利益につながる画像の取得方法についてお話しいただきました。講演後すぐに臨床に生かせる実践的な内容で学びの多い講演だったと思います。

研究会終了後には情報交換会も企画いたしました。研究会に引き続き、熱い議論が尽きない情報交換会であったと思います。情報交換会の熱い議論は本研究会の魅力の一つです。次回も多数の方の参加をお待ちしています。

最後になりますが、シンポジストの先生方、ご講演いただいた先生方、共催の GE ヘルスケアファーマ株式会社様、そして参加者の皆様のおかげで研究会が成功に終わりましたことを厚く御礼申し上げます。参加された皆様のスタンダードを見つめなおすきっかけになりましたら幸いです。来年も魅力的な研究会を企画いたします。本研究会でまたお会いできますことを世話人一同、心よりお待ちしております。

当番世話人 新潟県立中央病院 小田 雄一